

一般社団法人 学修評価・教育開発協議会

令和5年度 事業計画書

令和5年度は、遠隔会議システム等を用いて教職員及び学生が交流できる事業を進めるとともに、各会員校の教育改革に資する取り組みを行う。

1. 企画調整委員会関連

○ 国内留学事業および単位互換プログラム事業の実施

単位互換協定に基づき、会員校間の学生交流を推進し、地域を越えた連携によって学生の学びがより深いものになるよう、以下のプログラムを実施する。

① 国内留学事業の実施（前期／後期）

実施対象：関西国際大学、共愛学園前橋国際大学、富山国際大学、宮崎国際大学

② 会員校への科目開放（対面）

（予定科目）

- ・防災士養成講座（関西国際大学）
- ・国内のグローバルスタディー（関西国際大学）

※追加可能性あり

③ 会員校への科目開放（オンライン）

（予定科目）

- ・特別研究（ポストコロナ社会のwell-being研究）（関西国際大学）
- ・ジェンダー論（富山国際大学）

※追加可能性あり

④ 令和6年度からの連携開設科目の開設準備

令和5年度は、連携開設科目についてワーキンググループによる検討のうえ9月を目途に確定する。その後各大学で手続きを行い、令和6年度から、連携開設科目を開設する。教職科目についても継続的に検討する。

○ 共同FD/SDの実施

会員校に共通する専門分野に係るFD、専門性の高い教職員養成に係るSDを共同で企画し実施する。

① データサイエンス教育に関するFD

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）も始まり、各大学ではデータサイエンス教育の充実を図っている。そこで、データサイエンス担当教員に求められる知識・スキルについて先行している大学から学ぶ。

② 内部質保証の推進に関する FD

認証評価の第 3 サイクルでは内部質保証の体制整備が問われている。内部質保証の推進に関する各大学の取組について共有する。

③ 海外プログラムに関する FD

各会員校では短期あるいは長期の留学プログラムを、ICT を活用するなどの工夫をしながら実施されている。各校の取組について事例を共有する。

④ オンラインを活用した教育方法に関する FD

コロナ禍で培ったオンラインやオンデマンドを利用した教育効果の高い実践例について共有する。特に、連携開設科目の開設に向けてオンデマンド教材作成に関する研修を行う。

⑤ 要配慮学生への支援

要配慮学生の支援に関して、教員の具体的な指導の仕方、周囲の学生がどう接すればよいか、など昨年を引き続きより具体的な支援の在り方について学ぶ。

⑥ 部署別 SD

大学ガバナンス改革の動向、教学マネジメント、大学設置基準等の改正への対応、人材育成、業務改善など、部署別のニーズに合わせた共同 SD を実施する。

2. 入試開発委員会関連

○ 入試改革に関する情報収集と共有

① 各会員校が実施している特色ある入試方法や学生募集について情報交換を行う。

3. IR 研究委員会関連

○ 言語的思考力テストの共同実施

入学時に大学で学ぶために必要な言語運用力と数理分析力を診断するテストの実施。実施大学には、学生個人及び学科ごとのフィードバックあり（オプション）。

○ 学生調査の共通項目の検討

全国共通学生調査の動向を見定めたくて、各大学で実施している学修行動調査について、分析方法や活用方法について共有する。また、卒業時および卒業後調査についても行う。

○ 「教学マネジメント指針」における「学修成果の可視化と情報公開の促進」

「教学マネジメント指針」の学修成果の可視化と情報公開の促進に関する各大学での取り組みについて情報交換を行う。

○ IR 研修会の実施

会員校の IR の取組を強化するため、各大学での IR や評価に関する先進的な取組について講演していただく。特に、IR データの学修支援や学生支援への活用など、様々な活用方法や個人情報の取り扱いへの対応について学ぶ。

実施時期（予定）：令和 5 年 8 月、令和 6 年 3 月

4. その他

- ・理事会の開催（令和 5 年 5 月 18 日、令和 6 年 3 月 予定）
- ・社員総会の開催（令和 5 年 6 月 29 日）
- ・各種委員会の開催
- ・各会員校で行う講演会・FD 研修会について希望に応じて配信する。
- ・新規会員校の募集
- ・情報発信

以 上